### 【さあ】

1　さあ①さあ、いこう。②さあ、いそいで、いそいで。③さあ、がんばるぞ。④さあ、だ。⑤さあ、ごはんができたぞ。きをうながしたりさそったりするときにう。③のようなはをはげましている。④⑤のようなには①②③のような「うながし」「さそい」「はげまし」などのがかくされており、「さあ、だ。がんばるぞ」「さあ、ごはんができたぞ。べよう／べなさい」のようにうこともできる。③ので、だけでがつうじるは「さあ」だけでもよい。2　さあ①$A：あの、だれ？$B：さあ（、りません）。②$A：これから、どうする？$B：さあ、どうしようかな。やをけて、①のようにえがわからないや②のようににこまったときにう。に①ののとき「さあ」とだけしかわないのは、しいのだけにゆるされる。$(125)

### 【さい】

Nのさい（に）　Vさい（に）①おりのさいは、おれのないよう、おをつけください。②へった、のときのをたずねた。③このさい、おもいきってみんなでスペインにひっこさない？④をでされるには、はぜひともがのをおいくださるよう、としておいしげます。「とき」といかえられることがいが、「とき」とことなるは、（a）「とき」よりかたいいである（b）・チャンス・きっかけなどのがくわわる（c）にくことがすくない、などである。また③の「このさい」というは、なにかをきっかけとしておもいきってするときにうで、「とき」といかえることができない。$(125)

### 【さいご】

⇾【がさいご】

### 【さいちゅう】

Nのさいちゅう　V－ているさいちゅう①なのに、におなかがくなってきた。②きのうののときはちょうビシャワーのでした。③をしているにベルがりだした。④そのはたちのでしっているだから、をすのはもうちょっとってくれないか。ちょうどその・がしているところ、という。①～③のように、にかがこるというにうことがい。$(126)

### 【さえ】

1　さえ　N（＋）さえ（も）　…かさえ（も）①あのころはどころかさえはらえないほどまずしかった。②このはわたしにはむずかしすぎます。についていてあるのかさえわかりません。③そんなことはでさえってるよ。④にさえわからないものを、どうしてあのにわかるはずがあるんだ。⑤そのはあまりにもおもしろくて、のさえもったいないとったほどだった。⑥$A：ぼくたち、いつするんだ。$B：なにってるの。するかどうかさえ、はまだめてないのよ。ならだとわれていることがそうではないとべ、そののものはなおさらだというみをえるのにいる。にくときは「でさえ」になることがい。「…も」にいかえられる。2　…さえ　…たら／…ば　Nさえ…たら／…ば　R－さえ　したら／すれば　V一てさえ…たら／…ば　…かさえ　…たら／…ば①あなたさえそばにいてくだされば、ほかにはなにもいりません。②あなたがそばにいてさえくだされば、ほかにはなにもいりません。③あなたがそばにいてくださりさえすれば、ほかにはなにもいりません。④のでがるのかさえわかったらなあ。あるものごとがすればそれでで、ほかはちいさなことだ、ではない、ではない、というちをす。3　ただでさえ⇾【ただでさえ】(126)

### 【さしあげる】

⇾【てさしあげる】

### 【さしつかえない】

①さしつかえ（が）なければ、ごにおしますが…。②これ、までおりしてほんとうにさしつかえありませんか。③わたしがおおくりしてさしつかえないのなら、はわたしのでおつれしますが。「がない」「かまわない」という。②③のように「て（も）さしつかえない」のでわれることもある。①のようなは「が」をいれることができるが②③のようなは、いれることができない。$(127)

### 【さすが】

1　さすが①これ、さんがつくったの？うまいねえ。さすが（は）プロだねえ。②さすが（は）さんだねえ。うまいねえ。③これさんがつくったの？さすがだねえ。④さすが（は）チャンピオン、そののをにせずしりぞけた。にくることがい。①②④のような「さすが（は）Nだ」のと③のような「さすがだ」のとがある。しがつやビおりのになったときにう。「やはり」といが、「さすが」はプラスのみにう。2　さすがに①でもさすがにのはさむいね。②いつもはおちついているさんだが、はじめてテレビにたときはさすがにしたそうだ。③チャンピオンもさすがにかぜにはてず、いいところなくやぶれた。④をとしているだが、このレベルのだとさすがにあぶなげなくった。⑤ふだんはそうぞうしいこどもたちもばかりはさすがにおのふんいきにのまれているようだ。あるをあたえられているものが、あるのにおかれることによって、そのとはことなったをせたときにう。①でえば、のではあたたかいとされているでものというではそうではない、という。プラス・マイナスいずれにもう。3　さすが（に）…だけあって　Nだけあって　Naなだけあって　A－いだけあって　Vだけあって①さすがプロだけあって、アマチュアをにせずった。②さすがになだけあって、さんのテニスはたいしたもんだ。③さすがからだがきいだけあって、さんはがあるねえ。④さんは、さすがによくしているだけあって、こののテストでもいいだった。⑤は、さすがに10もをしているだけあって、なにごともにえることのできるだ。そのものやことについてのしのやからされるとおりのになったときにう。「やはり」といが、この「さすがに…だけあって」はプラスのみにう。4　さすがに…だけのことはある　Nだけのことはある　Naなだけのことはある　A－いだけのことはある　Vだけのことはある①アマチュアがならにしないね。さすがにプロだけのことはあるよ。②さんのテニスはたいしたもんだ。さすがになだけのことはあるよ。③さんはちからがあるねえ。さすがにからだがおおきいだけのことはある。④さんはこののテストでもいいだった。さすがによくしているだけのことはあるね。⑤はなにごともにえることのできるだ。さすがに20ものリーダーをやっているだけのことはある。あるやをて、そのものやことについてのしのやをって、そのやをつけるときにう。「やはり」といが、この「さすがに…だけのことはある」はプラスのみにう。の「さすがに…だけあって」とみわせて「さすがに…だけのことはあって」とうこともできる。5　さすがのNも①さすがのチャンピオンもケガにはてなかった。②さすがのさんも、はじめてテレビにたときはしたそうだ。③さすがのも、ひとびとのからだをはったにたいしては、それまえにすすむことができなかった。④はさいころよくいじめられるこどもだった。しかし、さすがのよわむしもおとうとやいもうとがいじめられているときだけはにとびかかっていったそうだ。あるをあたえられているものが、あるのにおかれることによって、そのとはことなったをせたときにう。にう「さすがに」とにおなじ。$(127)

### 【させる】

をす。「V－させる」のVがののは、「く⇾かせる」「む⇾ませる」のように、のをアにえて「せる」をける。のは、「べる⇾べさせる」のように、「べ」に「させる」をける。「する」は「させる」、「る」は「こさせる」になる。しことばでは「かす」「ます」「べさす」などのがわれることもある。$のなは、あるのやにってのがあるをすることであるが、にされるには、「」「」「」「」などにとえられているよりもいをわす。（）1。＜＞はにをさせた。$（）2。＜＞はにタイプをたせた。$（）3。＜＞れているようだったので、そのままらせておいた。$（）4。＜＞はをりさせてくれた。$（）5。＜＞のをあふれさせるな。$（）6。＜＞にミルクをませるです。$（）7。＜＞どもをでなせてしまった。$（）8。く＞フロンガスがをさせている。1　V－させる　a　NがNにNをV－させる①がにをませた。②はにをさせた。③$A：がまたなんですが…。$B：しありません。すぐにりのをわせます。④はひどいだ。ずっとにさせて、はてるんだよ。・・など、さまざまなをす。をった「NがNをV（）」をの「NがNにNをV－させる」にえたもの。の「Nが」は「Nに」となる。b　NがN　を／に　V－させる①どもをいにかせた。②は、まずをソファーにかけさせて、しばらくをしてからのをりだした。③はをにわせるがい。④きなだから、にかせるのはだ。・・など、さまざまなをす。をった「NがV（）」をの「NがNを／にV－させる」にえたもの。の「Nが」は「Nを」になることがいが、「Nに」となることもある。c　NがNをV－させる＜人＞①は、いつもをってみんなをわせる。②をけなかったために、をすっかりらせてしまった。③はのはで、のをよくかせていた。④もけてしてをがっかりさせた。⑤しくしつけすぎて、をすっかりいじけさせてしまった。⑥どもをでなせてからというもの、がのどんであった。「が…するようにける」「が…するとなる」というをす。「く・う・る」などでをできないをいた。「NがV（）」の「Nが」は、では「Nを」となる。⑤はにけたり、そのとなったりしたわけではないが、するなのにきこしてしまったとしてをめるちがされている。d　NがNをV－させる＜物＞①シャーベットは、をらせてります。②のみには、タオルをでらせてやすとよい。③のがをさせている。④が、のをさせるとなっている。⑤はをかせてにきっている。⑥はをらせてにんでいる。「が…するようにける」「が…するとなる」というをす。「る」「る」のようにするがないを、とじようにう。⑤⑥の「をかせる／らせる」ぼな。2　V－させてあげる＜許可＞①そんなにこのがやりたいのなら、やらせてあげましょう。②たちもずいぶんよくいてくれた。2、3みをとらせてやってはどうだろう。③きのうの、ずいぶんくまでをしていたようだから、もうしませてあげましょう。のと「あげる」「やる」などをみせて、やをす。3　V－させておく＜放任＞①えていているだけだから、そのままかせておきなさい。②したってどうせのうことなんかこうとしないんだ。にきなことをさせておけばいいさ。③になるとにえみますから、あんまりくまでばせておいてはいけませんよ。のと「おく」をみせて、をす。4　V－させてください＜許可求め＞①しありませんが、はしくらせてください。②$A：だれか、このをきけてくれませんか。$B：ぜひ、にやらせてください。③$A：がしますよ。$B：いや、いつもになってばかりですので、ここは、にわせてください。④しえさせていただけますか。⑤については、こちらでめさせていただけるとありがたいのですが…。のと「ください」「いただけますか」などののをみせて、をめるをす。③のようになしとしてもわれる。5　V－させて　もらう／くれる＜＞①がくくなったので、がいてをにかせてくれた。②のおいに、どもにハワイにかせてもらった。③≪のスピーチ≫のをして、ごさせていただきます。④≪パーティーで≫では、ではございますが、のをとらせていただきます。のと「もらう」「くれる」などをみせて、・などをとしてけとめているというをす。③④は、あいさつなどのきにわれるなで、そのをすることをにっているというがまれる。6　V－させられる＜＞　NがNにVさせられる①きのうは、おさんに3もさせられた。②ににをまされた。③このになって、にさせられるとはってもみなかった。④さんは、くまでさせられているらしい。⑤きのうのサッカーのは、につぐでまでハラハラさせられた。「XがYにV－させる」というをYのからいえたで、「YがXにV－させられる」となったもの。Xにされてするというで、Yが「だ・いやだ」をっているにう。「く」「む」などののは、「かせられる」「ませられる」のわりに「かされる」「まされる」となることがい。$(129)

### 【さぞ…ことだろう】

⇾【ことだろう】

### 【さっぱり】

1　さっぱり…ない①あののはいつもむずかしいことばがたくさんでてきてさっぱりわからない。②さんからさっぱりがないね。③をいくらってもこのはさっぱりできない。④これだけしているのにさっぱりしないのは、これはのせいではなく、そのもののせいなのではないだろうか。（がい）をめるのにいられる。どおりにならない、というあいをふくむがおおい。2　さっぱりだ①$A：どう、は。$B：だめ。さっぱりだよ。②このごろのがさっぱりだ。③のでのれきがさっぱりだという。よくない、うまくいかないという。$(132)

### 【さて】

1　さて①さて、そろそろいこうか。②さて、つぎはどこへいこうかな。③$A：あの、だれ？$B：さて、だれだろう。④さて、はかわりますが、…。のにろうとしたりのをしようとしたりするときにすることば。①のようにさそったり②③のようにえているということをきにらせたり④のようにをかえるようなときにう。ややあらたまった。2　さてV－てみると①がおもしろそうだったのでをすることにしたのだが、さてはじめてみると、これがけっこうむずかしい。②までいけばぐらいあるだろうと、むりをしてのぼっていった。ところが、さてついてみるともないのである。③までいけばぐらいあるだろうと、むりをしてのぼっていった。さてついてみると、あった、あった、そこにはもありもあった。ろにをすをって、なにかをしたうえでをおこなってみるとあるになった、というをす。どちらかというと、③のようにどおりのになったというよりは、①②のようにとはちがうになった、というにうほうがい。ややあらたまった。$(133)

### 【さほど】

さほどNaではない　さほどA－くない　さほどV－ない①きょうはさほどさむくない。②きのうはさほどがなかったので、でバドミントンができた。③さほどかないうちにがえてきた。④そのは、もさほどいわけではなかったので、までって、それからにつれていくことにした。とともにい、がはなはだしくないというをす。「それほど…ない」のかたいい。$(133)

### 【さも】

①かれはさもおいしそうにビールをみほした。②はさもねむそうなで、きなあくびをした。③は、さもがっかりしたでちった。④そのはさもうらやましそうな⑤そのはさもらしくってあるが、よくるとにせだということがわかる。やをするい。「に、に…らしい」という。「そうだ」「らしい」「ようすだ」などとにわれる。$(133)

### 【さらに】

さらにNa／A／V　さらに＋①ではかないので、さらにのをやした。②このままでもおいしいのだが、クリームをれるとさらにおいしくなる。③さらにくのにしていただけますようにはをにいたしております。またごでごいただきますと、さらにおなファミリーがございます。④のまで5、それからまではさらに2かかった。⑤さらにのメンバーがって、はで18になった。⑥のがらかになるにしたがって、さらにがえるみである。がよりむことをすい。きことば。なしことばでもう。とともにうときは「そのに」というになる。「もっと」でいかえられるが「もっと」のほうがしことば。とともにう④、⑤は「もっと」にはいかえられない。$(134)

### 【さることながら】

⇾【もさることながら】

### 【ざるをえない】

V－ざるをえない　「V－ない」の「ない」を「ざる」にえてる。ただし、「する」は「せざるをえない」となる。①にわれたことだからやらざるをえない。②にわれたことだからせざるをえない。③あんなをじてしまうとは、ながらうかつだったとわざるをない。④これだけなをびれば、もをにさざるをないのではないか。そうるすよりほかにがないというをす。「V－するほかない」にいかえられる。①②④のようにやののために、にしてそのをうことをすがい。きことば。$(134)

### 【されている】

⇾【とされている】

### 【し】

1　し＜＞　a　…し①あのはいし、うまい。②このアパートはかだし、りもいい。③にはかぎがかかっていなかったし、もあいていた。④はもなかったし、しがしたのではやくた。とを「そして」のでつなぐ。なことがらや、しののでし〕にしているようなをべるときにう。ことがらをなでべあげていくときにはえない。（）へったし、だちにった。（）へった。そしてだちにった。b　…し、それに①はだし、それにもつよい。②このはもやすいし、それにみもない。③のにはおがかかるし、それにもない。だからこのままでむつもりだ。「そのうえ」「さらに」と、つけくわえていくい。c　Nも…し、Nも①あのはもいいしもいい。②にはもたし、もた。③かれはタバコもうし、もむ。④さなですが、になるともきますしもます。⑤$A：すきやきのはった？$B：ええ、ねぎもったし、もったし…。じようなものをして、べててうのにいる。2　し＜＞　a　…し①もういしこれでします。②くなってきたし、そろそろりましょうか。③はボーナスもたし、しぶりににべにこうか。④そこはもないし、ひどくなところだった。⑤まだいんだし、あきらめずにもうしてみてください。をす。「ので」や「から」よりもゆるやかなで、にもがあるというみがある。b　…し、…から①このはまだ10だし、がいからはだ。②はだったし、がよかったから、がらくたはのでにぎわった。③そのははいしないからでかないようにしてください。④だし、それにてくもないからパーティーにはかない。をふたつあげるときの。c　Nは…し、Nは…しで①はまれるし、はないしでだ。②はるし、はいしでにつかれました。③ではちはいし、はてしまうしででした。それぞれのを「は」でにし、するい。そのためにだ、れたなどのがく。d　Nじゃあるまいし①じゃあるまいしそんなことでやりなさい。②じゃあるまいしにちゃんとぐらいできなくてはる。③じゃあるまいし、からこっそりってないでよ。「…じゃないのだから」ので、「しなさい」、「してはる」などのくしたり、たしなめたりするがく。えば①は「ならがないが、そうじゃないのだから」の。$(135)

### 【しいしい】

①はしいしいのにった。②はきなハンカチでをふきふきをってきた。③たちはもらったばかりのあめをなめなめについていった。「べべ」「みみ」のようにのをりして、りしをうをす。「する」「みる」など、が「し」「み」のようにになるには、「い」をけて「しいしい」「みいみい」のにする。「しいしい…する」のようにでしたがあるにう。ないい。しことばでは「ながら」をう。$(136)

### 【しか】

1　しか…ない　a　N（＋）しか…ない①はコーヒーしかまない。②1しかてません。③しかいているはないんで、ちせはそのにしてもらえませんか。④こんなことはだちにしかせません。⑤このは18からしかることはできない。⑥あそこのは6までしかやっていない。⑦かれはのものだけしかべない。⑧はもうこれだけしかない。とにい、ひとつのだけをりあげて、をするのにいる。⑦⑧のように「だけ」とにい、をいっそうすることもある。b　Nでしかない①どんなになのあるでもぬときはひとりのでしかない。②かれはにまでなったが、のからるといつまでもどもでしかないようだ。③でいばってはいるが、ではどもににされないさびしいでしかない。④がなくてないとっているが、そんなのはでしかない。ほんとうはやりたくないのだろう。「Nだ」ということをするいだが、Nにくるものをあまりしない、がそれだけにられるというでうことがい。「にすぎない」にいかえられる。c　V－るしかない①すぎてえないから、りるしかないでしょう。②そんなにがいやならやめるしかない。③がなくなったら、はちるしかない。④ここまでればもうってやるしかほかにはありませんね。「そうするだけだ」というで、にがない、のがないからがないというでわれることがい。2　…としか…ない①はただかったとしかえない。②のではわからないとしかしげようがありません。③のならっているはずだ。しているとしかえない。④でけないというのはとしかえない。⑤このになってもがないのはおかしい。どこかでにあったとしかえられない。のをして、それだけだとくするのにいる。「えない」「えない」などのをす「V－れる」のとにう。また②の「しげようがない」のように「V－ようがない」というもわれる。$(136)

### 【しかし】

①をした。しかしはなかった。②そのニュースをいていた。しかしはがなかった。③われわれはのをうためにのをいたしました。が、しかしどうしてもけることができませんでした。④$A：ほどのごですが、モデルがとかなりずれているんじゃないでしょうか。$B：しかしですね、のケースにばかりとらわれていると、がえなくなってくるということもありますし。⑤$A：、はまでにしてくれとってますが…。$B：しかしだね、、そうにわれてもるんだよ。⑥$A：ずいぶん、ひどいね。$B：しかしそれにしてもさん、いね。のでされることとのことがにつづくことをす。きことばな。しことばでは、などのまったでわれる。ではのにするときのきとして、また⑥のようにのにもわれる。$(138)

### 【しかしながら】

①のはいつきとしてはすばらしいといます。しかしながら、はです。②のしたことはのではしてされない。しかしながら、にはのがある。「しかし」とだが、よりきことばで、まったや、でいる。にをするによくいられる。$(138)

### 【しかたがない】がない

1　しかたがない①のじないで、しかたがないからをった。②こんなことができないなんて、しかたがないね。③きたくないけどくしかがない。④えないならきすよりしかたがない。ほかにがないという。③④のように「V－るしかしかたがない」「V－るよりしかたがない」のかたちでうこともある。②はどうしようもない、ったという。しことばでは「しょうがない」ともう。2　…てしかたがない⇾【てしかたがない】(138)

### 【しかも】

N／Na　でしかも　A－くてしかも①いいアパートをつけた。がくて、きでしかもからいて5だ。②のにしいがあったが、そのがで、しかもはだった。③くて、きれいで、しかもがいいとなればしたがるはいくらでもいるだろう。④はがくて、しかもいがないのでのがい。⑤$A：のくでくておいしい、ってるんだって。$B：うん、しかもすいてるんだよ。⑥このではなし、しかもボーナスはのになった。ひとつのについてじのをつけえていく。「そのうえ」の。$(139)

### 【しだい】

1　Nしだいだ①するかしないかは、あなたしだいだ。②のはしだいでどうにでもなる。③のいはこののです。④したでがまってしまうこともある。「Nによっていろいろにわる、される」という。①は「あなたがめることだ」の。2　R－しだい①しがつかりしだい、おらせします。②のくわしいがわかりしだい、のなかでおえします。③がにり、すぐにするつもりだ。④がし、します。「…したらすぐに」ので、あることがらがしたらすぐに、のをすることをす。のはのでこることをすがいが、のはのでこることにはえず、しのなをすがく。（）そのニュースがわり、がこるだろう。また、のことにはえない。（）みになりしだい、にった。②のようにテレビのニュースなどでよくわれる。3　V－る／V－た　しだいだ①とりあえずおらせしたです。②≪≫ともよろしくごくださいますようおいしげるでございます。きからここにった、わけなどをべるのにう。きことば。ないではがいられることがある。（）こんなことになってしまい、まったくおずかしいです。4　こととしだいによって①こととによって、をにしなければならなくなるかもれない。②こととによっては、のだけでなくもすることになる。きでどうなるかわからない、なにかなことをめるのきとしてう。な。$(139)

### 【したがって】

①このあたりはにのがよい。したがってがい。②そのはがあまりされていない。したがってのドライバーはけたほうがよい。③ロケットのタンクにながつかった。したがってちげはの、せざるをえない。④のにともなって、はからにはいる。したがってはとする。のがとなってきされることがらをにろのにつなぐ。「それだから」の。きことばなかたい。$(140)

### 【じつは】は

1　じつは①までっていたけれど、は、をになったんだ。②$A：はにすることになりまして。$B：あら、それはおめでとう。$A：それでしないんですがでさせていただきたいんですが。③までらなかったのだが、それをやったのははだった。④でからふるさとにってをさがすがえているという。それをいてするというがはいのではないだろうか。⑤$A：さん、にやせたね。どこかいところでもあるのかな。$B：はもからそうっていたのよ。「は」の。・をらかにするときにいる。①はきにとってなことをりすときのい。②のようにのきにもう。③はしが、らされたにおどろいてうい。④はではわからないが、のところはというでわれる。⑤はのことばをけてをちけるい。2　じつをいうと①$A：なんだか、がないな。$B：うん、をうとがないんだ。もうししたらるはずなんだけど。②$A：さっきの、っているだったの。$B：をうとれたなんだ。こんなところでうとはわなかったよ。③$A：このごろ、おさんのがひどくちているんですが、おさんに、なにかあたりはありませんか。$B：、をいますと、このほとんどにいないんです。にってるのもなのかもよくらないようなでして。「ちけてうと」の。「じつは」とほぼじようにえるが、のきにはあまりわず、わけをかれて③のようにをながながとちけるようなにうことがい。3　じつのところ①$A：さん、またにてましたよ。$B：のところ、もにはっているんだ、もいし。②$A：、よくがんばりましたね。$B：のところかれのにはにおどろいているんだ。あまりしていなかったから、よけいそううのかもしれないけどね。③$A：さん、はでしょうね。$B：いや、のところわからないことがすぎるんだ。のをけてちけるときにいる。いたことにするしの、などがくことがい。たんなるをちけるときや、のきにはわない。（）のところすることになりました。（）はすることになりました。(141)

### 【して】

⇾【て】

### 【しないで】

⇾【ないで】

### 【しなくて】

⇾【なくて】

### 【しはする】

R－はする①さんはアルバイトにれはするが、ぜったいにまない。②かれはにきはするが、だれともしゃべらない。③ってそのをなぐりはしたが、してはいない。④だれもめはしない。いのはなのだから。⑤そんなことをしてもだれもびはしない。かえってにうだけだ。のにいて、そのをりてるのにいる。「Xしはするが、Y」のようにXのをしておいて、Yでうをしたり、③のように「は」で2つのをさせてうことがい。かたいい。$(142)

### 【しまつだ】だ

V－るしまつだ①はのをとべげ、あげくのてにはするとってきすだった。②はのはのにもたないとってアルバイトにをし、このはしてきたいなどといすだ。③にのってあげただけなのに、はあなただけがりだとって、にでもをかけてくるだった。のにいて、かのによるったやながじることをす。でそのにるまでにどんなことがあったかをべ、そのとしてそのがこったということをうのにいる。$の「このだ」ぼなで、かがこったときにのちをめてそれをしすのにいる。（）はどうもこのにないとったらこのだ。バイクでをこすようなには、もうしてもらうしかない。(142)

### 【じゃあ】

「では2」のくだけたい。くきばして「じゃあ」とうこともある。1　じゃ（あ）＜＞①$A：をひいてがあるんですよ。$B：じゃあ、にるのはですね。②$A：ながっちゃって。$B：じゃあ、パーティーにられないの？⇾【では2】12　じゃ（あ）＜＞①$A：、わりました。$B：じゃあ、ってもいい。②$A：がいんです。$B：じゃあ、みなさい。⇾【では2】23　じゃ（あ）＜＞①じゃ、のにりましょう。②じゃ、めましょう。③じゃ、のはこれでわりにします。④じゃあ、またね。⇾【では2】3(143)

### 【じゃない】

N／Na　じゃない①$A：？$B：いや、じゃない。②$A：じゃない？$B：ええ、よ。③あら、じゃない。せんたくいれなくちゃ。「ではない」のくだけたい。①はで、「な」のがくされる。②はでがりイントネーションになる。③はではなくで、「じゃない」ががりイントネーションになる。しことば。ももう。⇾【ではない】(143)

### 【じゃないか1】

N／Na／A／V　じゃないか　「ではないか1」のくだけたで、しことばのでとしてがう。は「じゃないの」「じゃない」のをうことがい。「じゃん」はさらにくだけたいで、にう。は「じゃないですか」「じゃありませんか」⇾【ではないか1】1　…じゃないか＜き・＞①すごいじゃないか。だね。②なんだ、じゃないか。どうしたんだ。こんなで。⇾【ではないか1】12　…じゃないか＜＞①どうしたんだ。かったじゃないか。②はってくれなきゃるじゃないか。⇾【ではないか1】23　…じゃないか＜＞①ほら、えていないかな。じクラスにってがいたじゃないか。②$A：どこ？$B：あそこにがあるじゃないか。あのとなりだよ。⇾【ではないか1】34　V－ようじゃないか①ってちこうじゃないか。②してやろうじゃないか。「V－ようではないか」のくだけたい。⇾【ではないか1】4(143)

### 【じゃないか2】

N／Na（なん）じゃないか　A／V　んじゃないか①、ひょっとしてじゃないか。②$A：のの、ちょっとじゃないか。$B：そうね。ちょっとてる。③$A：この、しさむいんじゃないか。$B：そうね。をいれましょう。④ひょっとして、からはになるんじゃないか。「ではないか2」のくだけた。「じゃないか」はないで、は「じゃないの」「じゃない」をう。$ででされたは「あなたもそういませんか」ときにのをするとなる。りなでは、しのかなをす。このは「（ん）じゃないかな／（ん）じゃないかしら」ともいかえが。⇾【ではないか1】4(144)

### 【じゃないが】

Nじゃないが①するわけじゃないけど、どうしてあなたのはこんなにらかっているの。②をいたいわけじゃないけど、あの、このごろきいがわるいんだよ。③うわけじゃありませんが、きのう1どこにいたのかしてください。④$A：じゃないが、がにってね。$B：あっ、それはおめでとうございます。「…のつもりではないのだが」というで、にるをやわらげるためのきとしている。④はない。$(144)

### 【じゃないだろうか】

N／Na　（なん）じゃないだろうか　A／V　んじゃないだろうか①もうってしまったんじゃないだろうか。②あいつはやるがないんじゃないだろうか。「ではないだろうか」のしことば。は「（ん）じゃないでしょうか」。りにうは、のをすが、では、それをきにするになることがい。⇾【ではないだろうか】(145)

### 【じゅう】

1　Nじゅう＜＞①にうわさがまった。②のがそのニュースをつている。③、をした。④ふたごのがにってくると、クラスじゅう、ぎになった。⑤サイレンのでアパートのがにとびだした。⑥そこいらでがはやっている。、をすとにい、「そのすべて」のをす。⑥は「あちこち、いたるところで」の。2　Nじゅう＜＞①きている。②をする。③のは、をしている。④ずっとカーのでうるさかった。「」「」をすとにい、「そののずっと」の。ただし「」のは「ごぜんちゅう」とう。$(145)

### 【しゅんかん】

Nのしゅんかん　V－たしゅんかん①ちがったに、がぐらっときくれた。②が、っているおにキスしたその、がとけた。③にちたことがわかった、のがっになってのがいていくのがでもわかった。④これがのだ。「ちょうどその」の。にくことはまれ。しことばでは「V－たとたん」がいられる。$(145)

### 【じょう】上

Nじょう①におをえるのはよくない。②サービスという、がみのはむわけにはいかない。③、はヘルメットをずかぶること。④、をむとがついていかなくなる。⑤、そのにはおえできません。⑥の、のします。「そのからいうと」「そので」という。⑥は「により」ともえる。かたいい。$(145)

### 【しょうがない】

1　しょうがない①もやらないならしょうがない、でもやる。②のでがってきた。しょうがないから、スーパーにってのむのをった。③ワインがないはしょうがないからビールにします。④$A：おかしもらったけど、かびがはえてて、べられないの。$B：しょうがないな、ててしまおう。⑤しょうがないね、でトイレにもけないの。「しかたがない」「ほかにがない」という。④⑤のようにしていることをすいにもなる。「しようがない」の。くだけたしことば。2　…てしょうがない⇾【てしょうがない】(146)

### 【ず】

の「ず」から。のをす。きことばやなでしかいない。しことばでは「なくて」「ないで」がわれる。「V－ない」の「ない」を「ず」にえてる。「する」は「せず」となる。1　V－ず①であきらめず、までがんばってください。②1ってもはまず、ぬれてった。③までがれず、させられた。④だれにきいてもがわからず、った。「V－ないで」「V‐なくて」という。①はにをべて、「あきらめないで」という。③④のように、のとろののがはっきりしていて、をすになることがい。しことばでもうが、かたい、きことば。2　…ず、…ず　A－からず、A－からず　V－ず、V－ず①まずわずでもをきつづけた。②その、はあわてずがず「しました」とってをていった。③にされているはいずれもけずらずすばらしい。④したとは、つかずれずのいいだ。⑤の5はからず、からずちょうどいいです。⑥はからず、なからずほどほどだ。「XでもないしYでもなくて」というをす。①②③のようにじなのをべると、④⑤⑥のようになをべるとがある。③はいくつかをべて「そのいずれもがじようにすばらしい」、④は「ほどよいをって」、⑤は「くなく、くなく」の。な。に「かずばず」など。$(146)

### 【すえに】に

Nのすえに　V－たすえに①のすえに、がする。②ののすえに、やっとがた。③かれはののにくなった。④よくえたにめたことです。⑤トラックは1キロしたに、ようやくまった。「あるのおわりに」の。①のはにのおわりをすが、②のように「あるをたどったあとでに」のでわれることがい。きことば。$(147)

### 【すぎない】ぎない

N／Na／A／V　にすぎない①そのはにきいてください。はにすぎませんので。②はではなく、たんなるにぎない。③それがにあるかどうかはりません。としてっているにぎないんです。④そんなにられるとはってもみなかった。からかったにすぎないのに。「に…だ」という。「あまりでない」というのちがう。①は「あるにいるのではない、ただのだ」、③は「としてっているだけだ」の。$(147)

### 【すぎる】ぎる

N／Na　すぎる　A－すぎる　R－すぎる　1　…すぎる①このはのだから10ではすぎてにならない。②のおばさんはすぎてときどきなこともあります。③はまじめすぎて、にける。④このあたりのはすぎて、とてもえません。⑤のはにはあつすぎます。⑥のがくなったのはテレビをすぎたせいだといます。⑦ゆうべみぎてがい。のをす。2　…すぎ　R－すぎだ　R－すぎのN①、びすぎですよ。もうちょっとしなさい。②きすぎのおさん、もっととぶをってください。③みぎにはこのがいいそうだ。④テレビのすぎでががつてしまった。⑤はにえてください。やりすぎはかえってよくありません。のをす。としていられる。3　…ても…すぎることはない①はしても、しぎることはない。②のはどんなにくても、すぎることはない。③にはどんなにしてもしすぎることはないとっています。「かをしても、それでだとはいえない」という。①は「すればするほどいい」、②は「いほどいい」の。$(147)

### 【すぐ】

①すぐてください。②ってすぐにをしんだ。③にいてすぐホテルにした。④はすぐそこです。⑤すぐくまでている。、がとてもいをす。のは「に」がくこともある。$(148)

### 【すくなくとも】なくとも

①そこはちょっといですよ。けば、すくなくとも20はかかります。②このでをりれば、すくなくとも5はかかるでしょう。③すごいだった。なくともはいただろう。④せっかくするんだから、そんなものじゃなくて、なくとも、ではれないなとえるぐらいのをべようよ。やがでもこれぐらいだ、というをす。かなりいというがまれる。①②③のように「すくなくとも…は」や、④のように「すくなくとも…ぐらい（は）」のがい。また、④のように・のとにうは「せめて」といかえられる。しことばで「すくなくても」とうもある。$(149)

### 【すぐにでも】

①おぎならすぐにでもおけいたします。②おがあればすぐにでもにりたい。③そんなにやめたいなら、すぐにでもをいます。④がてんぶらのおいしいをみつけたとうと、かれはすぐにでもべにきたそうなじだった。「ただちに」「たちどころに」という。「りたい」のようなのなどとにう。④のように「すぐに…しそうだ」のでもわれる。$(149)

### 【ずくめ】

Nずくめ①はいつもずくめのかっこうをしている。②このなぜかいいことずくめだ。③のは、なおやいただきもののロブスターなど、ごちそうずくめだった。④ずくめで、このままだとがすりっていきそうだ。にいて、のりにあるのがそればかりであることをす。「ずくめ」「いいことずくめ」「ごちそうずくめ」など、したいでうことがく、「ずくめ」「ずくめ」などはえない。$(149)

### 【すこしも…ない】

①くこすっているのに、すこしもきれいにならない。②がすこしもふえない。をめるときにう。$(149)

### 【ずして】

V－ずして①のをがすると、のからせずしてがわきこった。②わずしてける。③せずしてにれる。「…しないで」の。①は「しなかったが」、②はわないで」、③は「しないで」の。で、な。$(149)

### 【ずじまいだ】

V－ずじまいだ①でへったが、いそがしくてだちにはわずじまいだった。②せっかくったブーツものはかくてわずじまいだった。③みのまえにたくさんをりたが、まずじまいで、にしかられた。④でおになったたちに、おのをさずじまいではずかしい。あるをしないでわってしまうという。なちをすことがい。$(150)

### 【ずつ】

＋ずつ①に3つずつキャンディーをあげましょう。②5ずつでグループをった。③がけて、しずつがづいてくる。④いくらかずつでもおをしって、けたのにしよう。⑤はわずかずつだがべられるようになってきた。「じをそれぞれに」、または「だいたいじをくりかえして」というをす。①は「それぞれに3」、②は「5が1で」、⑤は「すこしだけ」の。$(150)

### 【ずとも】

V－ずとも①そんななことぐらいかずともわかる。②≪≫これこれそこの。かずともよい。わけをしてみなさい。③あのはにさわらずともがわかるだ。「…しなくても」の。あとに「わかる」「いい」などのがく。な。$(150)

### 【すなわち】

①は、1945、すなわち、のわったにまれた。②このは、のの、すなわちのがいたものである。③まれによる、すなわち、だれのであるかということによるは、どこのにもする。④とはとのでいけることばである。すなわち、しとき、およびとのによっていろいろにいける、そののいけである。やをけて、それとじをもつのやでいかえるようなにいる。のやをにすや、やなをえるがにく。や・など、かたいきことばなでいられ、しことばでは「つまり」のほうがよくいられる。$(150)

### 【ずに】

V－ずに①よくかまずにべるとをくしますよ。②をらずにをしてしまった。③きのうはさいふをたずにをて、ごもべられなかった。④ワープロのをよくまずにっているはいようだ。⑤あきらめずにまでがんばってください。⑥をでくしたあと、はだれのもけずにをた。ろにのをって、「…しないで…する」というをす。きことば。しことばでは「…ないで」となる。$(151)

### 【ずにいる】

V－ずにいる①をめたが、わずにいるとだんだんイライラしてくる。②これでもう1をまずにいることになる。③をまずにいるとののことがわからなくなる。④わがままなが、なぜあんなひどいをやめずにいるのかだ。あるをしないでいることをす。$(151)

### 【ずにおく】

V－ずにおく①にがかかってきたが、れてよくているようだったのでこさずにおいた。②がショックをけるとかわいそうだから、このことはわずにおきましょう。③あとでいるかもしれないとって、もらったおはわずにおいた。④あしたでをけるなら、はべずにおいたほうがいいんじゃないですか。かのために、あるをしないでおくことをす。$(152)

### 【ずにすむ】

V－ずにすむ①をおうとっていたら、だちがいのをくれたのでわずにすんだ。②いいができたのでせずにすんだ。③かずにすんだらいいんだけれど、そういうわけにはいかない。④いまちゃんとやっておけば、あとでせずにすみますよ。⑤がしたのでにならずにすんだ。「していたことをしなくてもよくなる」「されることがけられる」という。ましくないがけられることをす。きことば。しことばでは「…ないですむ」となる。$(152)

### 【ずにはいられない】

V－ずにはいられない①このをむと、でもせずにはいられないだろう。②のちをうと、のしたことをやまずにはいられない。③のしさにはでもされずにはいられなかった。④でのストレスをするためにをまずにはいられない。⑤そのにはどんなまじめなもわずにはいられないだろう。のではさえられずににそうしてしまうというをす。きことば。しことばでは「…ないではいられない」となる。$(152)

### 【ずにはおかない】

V－ずにはおかない①このはむをさせずにはおかない。②のはをらせずにはおかない。③のようなではにをえずにはおかないだろう。④のいはをまずにはおかない。のにはかかわらず、そのようなやがきこされるというをす。のやいごとのなどのについてうことがい。$(152)

### 【ずにはすまない】

V－ずにはすまない①あいつはこのけてばかりだ。わずにはすまない。②せきみんながするのなら、うちもかずにはすまないだろう。③したわけではなかったとはえ、それだけをつけてしまったのなら、らずにはすまないのではないか。「しないわけにはいかない」「しないではすまされない」のをす。かたいい。$(152)

### 【すまない】

⇾【ずにはす主ない】

### 【すむ】む

1　…すむ　Nですむ　V－てすむ①もっとがかかるとったが2ですんだ。②はですんだ。③ですむなら、いくらでもします。④ガラスをってしまったが、あやまっただけでんだ。⑤あやまってすむこととすまないことがある。は「わる」のだが、「それでだ、それのなことをしなくてよかった」という。2　V－ないで／V－ずに　すむ①バスがすぐにたのでたないですんだ。②バスがすぐにたのでたずにすんだ。③でがついたのでかずにすんだ。④いをもらったので、わないでんだ。「していたことをしなくてもよくなる」「されることがけられる」という。ましくないがけられることをす。3　…すむことではない　Nですむことではない　V－てすむことではない①なをなくしてしまうなんて、ってすむことではない。②だとけてすむことではない。③このはでむことではない。からのがだ。「なにかをすることでをわらせることはない、それをするだけではではない」というをす。①は「ってもつぐなえない／りしがつかない」、②は「だといってすることはできない」の。$(153)

### 【すら】

や「＋」にく。にくは、「ですら」になることがい。かたいきことばな。1　N（＋）すら①そんなことはですらっている。②むかしになったのすられてしまった。③このさで、あのなさんですらをいている。④はもちろんのこと、こののですら2だという。⑤こういったはどんなにうまくいっているのにすらする。「さえ」の。つのをとりあげて、それでさえこうだということをべ、そのはもちろんのことだというみをたせる。①は「ふつうのひとはもちろんのこと、でもっている」の。2　N（＋）すら…ない①あまりにすぎて、ちげることすらできない。②そのことはにすらっていない。③がしくてすらめない。④40のがているですらにかなかった。⑤してもう20くたったが、まだですらない。「さえ…ない」の。なをし、それができないことをするい。③は「ほかのはもちろんめないし、がむもめない」の。$(154)

### 【する】

1　＋する①バンコクまででいくらぐらいしますか。②そのは5もする。③30ほどしてりますのでおちください。④この（きゅうこん）はえてしたらがでます。⑤ししてからかけましょう。⑥こんなてでは10しないうちにれる。の、かかるをす。のは「たつ」、のは「かかる」といかえられる。2　＋する①ちゃんのはすべすべしている。②ほこりでのがざらざらしている。③このはがさっぱりしている。④はつきががっしりしている。⑤はみんなのんびりとしている。⑥なかなかしっかりしたよいだ。「…している」や「…したN」のでいて、あるをもつことやあるをすことをす。3　…する　N／Na　にする　A－くする　V－ようにする①をにしたがるがい。②をきれいにしなさい。③たくするともっとおいしいですよ。④このはいそがしいのためにすぐにべられるようにしてあります。にきかけてさせることをす。「なる」がそのもののなをすのにし、「する」はきかけるがするなをす。⇾【ように3】54　Nがする①からいいにおいがしてきた。②このサラダはながする。③いピアノはひどいがして、いにならない。④にるとたいがいていて、がした。⑤そのはさくてらかく、まるでぬいぐるみのようなじがした。⑥とはうまくやっていけないようながする。⑦からきがしてもべられない。⑧このにはふしぎなりがするスパイスがってある。におい、かおり、、、じ、、、きなどのにいて、その、をす。5　…とする①はとする。②60をとします。⇾【とする2】6　…にする　Nにする　Vことにする①$A：になさいますか。$B：コーヒーにします。②のキャプテンはさんにしよう。③かぜがよくならないのではめることにします。④がこわいのでにはらないことにしています。「める」という。のように「N＋」がわれることもある。（）は5からにします。7　…ものとする⇾【ものとする】8　Nをする　a　N（を）する①はいをするつもりだ。②にはとをしたり…テニスをしたりする。③はよくダンスをしたものだ。④いたずらをするとられるよ。⑤ころんでにけがをした。⑥せきをしているのでをひいたのでしょう。やをすにいてをるのにう。にくもなくないが、やのにいてをるがい。b　Nをする＜＞①きれいなをしたネクタイをもらった。②そのはのおもしろいをしている。③いにったら、かれはとてもしそうなをしていたのでつらかった。④それはのをしたのだ。⑤みすぽらしいをしたがねてきた。⑥このはとてもやさしそうなをしている。「Nをしている」「NをしたN」のようにう。、、、、かっこう、などにとらえられるものをすい。c　Nをする＜＞①はをしている。②ベビー・シツターをしてくれるをしています。③をしているおじのでした。④ははだったがはをしている。「＋をしている」のでいて、「そのについている」というをす。d　Nをする＜＞①あのいネクタイをしたがさんです。②あのはいつもイヤリングをしている。③をしたままでします。④あっ、はをしてくるのをれた。⑤このごろをひいてもマスクをするはいませんね。ネクタイ、、などにつけて、それをにつけていることをす。をうときは②のように「している」のでう。9　NをNにする①をまくらにしてした。②スカーフをテープルクロスにしてっています。③をどものにした。あるものをのでうという。10　おR－する①ここでおちします。②おおちしましょうか。⇾【お…する】11　V－ようにする①ずをとるようにする。②しないようにしよう。⇾【ように3】5(154)

### 【せい】

Nのせい　Naなせい　A／V　せい　1　…せい　a　…せいで①わがままなのせいで、はがれた。②3がしたせいで、みんなにれなかった。③とうとうにした。しかしのせいでもない、はこのにある。④がいているせいで、のはうなぎのぼりだという。よくないことがじたことのやのをすのにいる。「…ので」や「…ために」にいかえられることがい。には、そのからじたよくないをすがく。①は「がわがままだったので」、④は「いがいているために」の。b　…のは…せいだ①こんなにがれたのはリゾ－トをしなかったのせいだ。②がくなったのはテレビをすぎたせいだ。③しがよくならないのはのせいだ。④れないのはのせいだ。ましくないことがらをにべて、それがこったがなんであるのかをべるのにいる。c　…せいにする①$A：あっ、。がはらないっていうから、かさってこなかったのに。$B：わたしのせいにしないでよ。②はをとりたくないので、そのはのせいにしてしようとしない。③はがうまくいったはでしたようにい、うまくいかなかったらのせいにするというようなだ。④はがないのをっでったせいにして、のをめようとしない。よくないがこったことのをにめつけることをす。はそれにがあるというをむことがい。2　…せいか①のせいか、このれやすい。②がいにたせいか、おじいさんはがでてきた。③になったせいでしょうか、いくらてもくてたまりません。④になったせいか、はときれいになった。⑤はのせいか、もう30いのにのようにえる。⑥のせいか、このごろしのがみにくくなったようだ。、をすい。「はっきりはいえないがこれこれので」という。①は「をったためか」の。そのがよい、いビちらにもう。$(157)

### 【せいぜい】

①といっても、せいぜいをにべにくくらいで、たいしたことはしません。②しいで、でもせいぜいくらいしかめません。③がどうなのかりません。にわかることといえばせいぜいのぐらいです。④ふるさととわれていすことといえばせいぜいりくらいですね。⑤がくて、でらすのがせいぜいだ。⑥たいしたおもてなしもませんが、せいぜいしんでください。⑦あまりしていないけどせいぜいってい、とコーチにわれてたでってしまった。「はあるが、るで」という。「せいぜい…くらい」のでよくう。⑤のように「…が、せいぜいだ」のもある。⑥⑦は「できるかぎり」のでな。$(158)

### 【せずに】

⇾【ずに】

### 【せっかく】

1　せっかく…からには①せっかくするからには、できるりくのをにつけてりたい。②せっかくとしてばれたからには、をくさなければならない。③せっかくをとるからには、2や3でなく、10ぐらいはみたい。「せっかくXからにはY」ので、Xにはまれなや、りをってなされたなどがされ、Yではそれをにするようにしがむちがされる。Yのには、、などをすがいられる。2　せっかく…けれとも①せっかくここまできたけれども、がひどくなってきたからきそう。②せっかくさんにっていただきましたが、はこのはりやめになりました。③せっかくったのですが、んではもらえなかったようです。「せっかくXけれどもYJ　「せっかくXがY」などので、　Xにはまれなや、りをってなされたなどがされ、　Yではそれがになることがされ、になってだ、しないなどのしのちがされる。3　せっかく…のだから①せっかくたのだからをべてきなさい。②せっかくここまでしたのだから、までやりしましょう。③せっかくおしゃれをしたのだから、どこかいいレストランヘきましょうよ。「せっかくX（の）だからY」ので、Xにはまれなや、りをってなされたなどがされ、Yではそれをにするようにしがむちがされる。Yのには、、、などをすがいられる。4　せっかく…のだったら①せっかくピアノをうのだったら、しくらいくてもいいについたがいい。②せっかくまでくのなら、にもってみたらどうですか。③せっかくをしむのだったら、もうすこしのいいステレオをいたい。「せっかくXのだったらY」「せっかくX（の）ならY」ので、まれなにめぐまれたりしてかをするにはそれをにしたがよいとむちがされる。Yのには、、などをすがいられる。5　せっかく　…のに／…ても①せっかくしていただいたのに、えなくてすみません。②せっかくいいなのに、かぜをひいてどこにもけない。③せっかくセーターをんであげたのに、どうもにいらないようだ。④せっかくていただいてももおしすることはありません。⑤のクイズにはのおはがきをおせいただきました。ただせっかくおりいただきましても、をすぎておりますものはできませんのでごください。「せっかくXのにY」「せっかくXてもY」ので、「せっかく…けれども」とじをす。「…のに」はしたことがら、「…ても」はなことがらとしてXをしている。6せっかくのN①せっかくのなのに、　、がっている。②せっかくのチャンスをしてしまった。③せっかくのがのになってしまった。④せっかくのごちそうなのだから、さないでべましょう。まれたやをってなされるなどをすをいて、それがにできないでだとやむちや、したがよいとむちがされる。7　せっかく＋＋N①せっかくいたをなくしてしまった。②せっかくえたもはうがない。③せっかくきれいにいたをだれかがっていった。④せっかくったをもべてくれない。まれたやをってなされるなどをし、それがにできないでだとやむちや、したがよいとむちがされる。8　せっかくですが①$A：もういですから、まっていらしたらいかがですか。$B：せっかくですが、あしたはからがありますので。②$A：にしない？$B：せっかくだけど、はちょっとがいんだ。「せっかくですが」「せっかくだけど」などので、のしをるときのきとしてう。9　せっかくですから①$A：のがしてありますので、うちでしがってくださいよ。$B：せっかくですから、おにえて、そうさせていただきます。②せっかくだから、あなたのったケーキごになっていくわ。からのしをけるときのきとしてう。$(158)

### 【せつな】

V－たせつな①をしたせつな、はにのまれていった。②あたりのだった。げてきたをふりかえったそのせつな、がをたててくずれおちた。「い、」の。「」よりがせまく、なあいがいい。きことば。$(161)

### 【ぜひ】

①ぜひびにきてください。②≪しのあいさつ≫おくにおいでのはともおちりください。③このをするさんは、ぜひののにつようなになってもらいたいものだといます。④から、っしたからぜひびにるようにというがかかってきた。⑤はだからしてもぜひをけてほしい。「どうしても」「かならず」という。の「てください」、の「てほしい」などとにい、いをす。ふつうのとにはわない。（）ぜひさないでください。（）ぜったいにさないでさい。またのかかわることにしかえない。（）あしたはぜひれてほしい。（）あしたはとしてもれてほしい。にのをめるためには「かならず」などをう。（）ぜひそこにります。（）かならずネこにります。しかし、のとしては「ぜひかせていただきます」のようにえる。まったい。$(161)

### 【せめて】

1　せめて①はせめてぐらいみがほしい。②にったのだから、せめてぐらいっておこうとう。③さくてもいい。せめてのあるにみたい。④せめてあとあれば、もうちょっといいがせるのだが。⑤あしたがなら、せめてあさってぐらいまでにをしてほしい。「だがすくなくともそれぐらいは」の。、のがく。　「せめて…ぐらいは」のでうことがい。①は「いみはだけど、1ぐらいはほしい」の。2　せめて…だけでも①せめてだけでもめてもらえませんか。②しいのはわかっているけど、せめてだけでもとんでやってよ。③うちはにがせるようなはなにもないので、せめてだけでもとってをしてへやっているのです。④をくなくして、しました。せめてだけでもきていてくれたらといます。「だがすくなくともそれぐらいは」の．①は「だけでかまわないから」の。3　せめて…なりとも①せめてなりともにいたいものだ。②せめてなりともをしてはいただけないでしょうか。「せめて…だけでも」とおなじ。な。4　せめてものN①ひどいだったが、がなかったのがせめてものいだ。②パスポートをとられなかったのが、せめてものなぐさめだ。③せめてものおのしるしにこれをけってください。よりひどいことにべれば、このでよかったという。Nにるものは「い」「なぐさめ」などられている。③は「とはえないがおとして」という。な。$(161)

### 【せよ】

⇾【にせよ】

### 【せられたい】

Nせられたい　R－られたい①のただちにせられたい。②かのがあるは、すぐにられたい。③たりのはまでしられたい。ので「しなさい」というをすい。なかたい。$(162)

### 【せる】

⇾【させる】

### 【ぜんぜん…ない】…ない

①テレビ、そう。ぜんぜんおもしろくない。②なんだ、これ。ぜんぜんおいしくないぞ。がりなかったかな。③あの、きょうはどうしたんだろう。しゃべらないね。④$A：どう、んでる？$B：だめ、だめ、だめ。をってのをめるときう。しことば。はくだけたいで、をわない「ぜんぜんいい」のようないをすることもある。$(162)

### 【そう…ない】

①はそうおいしくなかったがべた。②はそうむずかしくないとう。③はるいじのでしたが、クラスではそうたないでした。④このあたりではでがみになるのはそうめずらしいことではない。「それほど、そんなに…ない」という。$(163)

### 【そういえば】

①$A：なんだかはしずかね。$B：そういえばいつものカラオケがきこえないね。②$A：おなかがすいてない？$B：そういえばからもたべてないね。③　$A：、のゼミんでたけどかな。$B：そういえばからかけないな。④　$A：さんのにしてもじないんだけど、どうしたのかしら。$B：そういえば：）からにくってってたわよ。⑤きょうは41か。そういえばのいまごろはイギリスだったなあ。⑥もうじきみか。そういえばいとこがびにるってってたなあ。それまでののにするかをいしたり、がついたりしたことをすときにう。のをけてうことがいが、⑤⑥のようににうでもう。しことば。$(163)

### 【そうしたら】

のとのをなでつなぐ。さらにくだけたいに「そしたら」がある。1　そうしたら＜未果＞①はにったらするとっている。そうしたら、のがかになるだろう。②ここにはをえて、ベンチをこう。そうしたら、いいいのができるだろう。③のはもうすぐするらしい。そうしたら、わたしもってみよう。④30だけしなさい。そうしたらえるほどするでしょう。などをべたのにつづけ、それによってこるについてべるのにいる。2　そうしたら＜過去＞①いのでをけた…そうしたらきなガがびんでた。②れをとりにへった。そうしたらもうがまっていた。③ふらっとデパートにってみた。そうしたらちょうどバーゲンセールをしていた。④にはだぶだぶだったズボンをはいてみた。そうしたらちょうビいいきさになっていた。⑤のあと、をいてみた。そうしたら、くじがのっていた。ある、をきっかけにこったのをべるのにいる。しいなどをべることがい。　「そして」とい、のでこったことをけて、の、とはなこと、しくこったこと、のなどがく。のでおこなうがくときはえない。くだけたしことば。⇾【たら1】3＜確定条件＞（）デパートヘった。そうしたらをした。（）デパートヘった。そしてをした。(163)

### 【そうして】

1　そうして＜列挙＞①きな。の、、、そうして、つの。②おもしろくて、そうしてのにつことをしたい。ものごとをしたり、つけえたりするのにいる。だいたい、「そして」とじ。「そうして」をいると、いれがくなる。このではに「そして」のがよくわれる。2　そうして＜継起＞①にもってくをした。そうして、やっとした。②をするをじっくりえた。そうして、にした。③にうと、のなどをめた。そうして、した。にべたことがらをけて、にかがこるということをす。ひとつづきのをべるで、にしたことをすといういがい。「そして」でだいたいいかえられる。$(164)

### 【そうすると】

1　そうすると＜きっかけ＞①ビルのまわりをってみた。そうすると、ひとつだけのついているがあった。②はまとめて20することにした。そうすると、しりきがあってかるのだ。③テニスのはのすることにしよう。そうすると、のは、ができる。のをきっかけとして、のがじる、または、あとのにくことをす。「そうすると」のあとでは、しのでうをすことはできない。（）20してさい。そうするときしましょう。また、のがのについてのをすこともい。2　そうすると＜帰結＞①$A：ホテルをるのが5で、にるのが6です。$B：そうすると、いのがなくなりますよ。②$A：おのがからにえそうなんですが。$B：そうすると、このではできなくなりますね。③$A：パスポートはおととしりました。$B：そうすると、はまだですね。のしがべたことをけて、するときにう。「そうすると」のあとに、のったことについての、ななどをべる。「すると」とだいたいじ。しことば。$(165)

### 【そうだ1】

N／Na　だそうだ　A／V　そうだ①あのはではなくてだそうだ。②のはかいそうだ。③はこのあたりはだったそうだ。④そのコンサートには1のがつめかけたそうだ。⑤ががりしているそうだ。⑥によるとはのがしているそうだ。⑦のによるとのにしたそうだ。⑧うわさではがするそうだ。⑨でははににするそうだ。⑩パンフレットによるとこのはこにてられたのだそうだ。のにいて、がたことではなくどこかからっただということをす。やのにはならない。（）のはいそうではない。（）のはくないそうだ。（）のはいそうだった。（）のはかったそうだ。やうわさなど、をすときは、⑥～⑩のように「…では」「…によると」などのをう。「みたいだ」「らしい」とのいについては【みたいだ】2　を。$(165)

### 【そうだ2】

Naそうだ　A－そうだ　R－そうだ　ナとじで、「そうにV」「そうなN」とする。の、「Naそうではない」「A－そうではない」とうことはできるが、「R－そうではない」というはほとんどいられない。わりに「R－そうもない／そうにない／そうにもない」をいる。1　…そうだ＜＞　a　…そうだ　Naそうだ　A－そうだ①そのはおもしろそうだ。②はいつもさびしそうだ。③おいしそうなケーキがんでいる。④はをってったがよさそうだ。⑤あのはおがなさそうだ。⑥しぶりににったが、あまりそうではなかった。⑦はをさもそうにのにしまった。⑧いかにもそうなをっている。⑨はまじめそうだがはなびだ。⑩このおもちゃはちょっとたところそうだが、うとすぐにれてしまう。しがたりいたりしたりしたことからしたをす。④の「いい」は「よさそう」、⑤の「ない」は「なさそう」となる。⑦⑧のように「さも」「いかにも」などのをってすることがある。「きれいだ」「い」など、ただけですぐにかるものにはわないのが。（）はきれいそうだ。（）はきれいにえる。また、⑨⑩のように「」「ちょっとたところ」などをったときは、にはそうではないというがくことがい。$「みたいだ」とのちがいについては【みたいだ】2　を。b　…そうにみえる　Naそうにみえる　A－そうにみえる①パーティーではいかにもしあわせそうにえた。②はそうにえるがは60になる。③なんだかがそうにえますがですか。④そのはむずかしそうにえたがやってみるとそうでもなかった。からはそういうふうにえるという。c　…そうにしている　Naそうにしている　A－そうにしている①はいつもはずかしそうにしている。②はおそうにしておられたので、しました。③そのはコートもずにそうにしていた。④そのはいやそうにしてびからひとりれてっていた。やをすにいて、そのようなでをしているというをす。「…そうだ」といかえられるが、らかのをしているというはわれる。2　R－そうだ＜の1＞　a　R－そうだ①がているからはになりそうだ。②はがいから、はすぐにってしまいそうだ。③のボタンがとれそうだ。④はにがりそうなだ。⑤にがけそうだ。⑥はしいからぐっすりれそうだ。⑦くてにそうだ。⑧ジェットのがうるさくて、がになりそうだ。「なる」「ちる」などのをさないや「ける」「れる」などのをす「V－れる」にいて、そのようながこるがきいというをす。また、のように「もうちょっとで」「にも」などをってがしているじをすことがある。（）あのいはもうちょっとでれそうだ。（）そのはにもきしそうなをしていた。⑦⑧はがひどいことをにすない。b　R－そうになる①がっていて、もころびそうになった。②にぶつかりそうになって、あわててのにとびのいた。③びっくりしてっていたグラスをとしそうになった。④にはのころにかまれそうになったがある。⑤には、くじけそうになるといつもはげましてくれるがいる。しのコントロールがばないがこるのになる、というをす。①～④のようにのことがらについてべることがい。また、「あやうく」「あわや」などをってがしているじをすことがある。（）でして、あやうくをいそうになった。①③は「V－るところだ」にいかえられる。c　R－そうもない　R－そうにない①このはれそうもない。②はまでにはわりそうもない。③はにってもみそうになかった。④のカではとうていそうにもない。⑤はちょっとやそっとではれそうもないほどなりだった。⑥はをとってはいるが、だからなかなかめそうにもない。「R－そうもない」「R－そうにない」「R－そうにもない」ので、そのようながこるがないというをす。3　R－そうだ＜生起の可能性2＞①あのでははもうじきしそうだ。②はもう10もでんでいる。どうもをめそうだ。③はにパンフレットをていたから、ったらになりそうだ。④あんなにったら、あのはしそうながします。のなをすにいて、そのようながこるがきいというをす。＜の1＞の「そうだ」とはって、しのことについてはわないのが。（）はをやめそうだ。4　R－てしまいそうだ①おいしいからべてしまいそうだ。②　1やめていたタバコをまたってしまいそうだ。③のきびしいをけたら、のをしゃべってしまいそうながする。なをすにいて、にしてそうなるのではないかとれるちをす。のについてべることがい。$(166)

### 【そこで】

1　そこで＜＞①のではかなりのがています。そこで、ひとつさんにごがあるのですが。②さんこのにはおおいにをおちのことといます。そこでのおからごをおかせいただければとうのですが、いかがでしょうか。③ではだれ、れのにのはいなかった。そこではまずひとりのをんでこのなにたらせることにした。④$A：このあたりはがれてるな。$B：そこで、なんだがしをしてもらえないかな。をす。あるをに、まってにかをするときなどにう。まったい。「それで」にいかえることができる。2　そこで＜＞①$A：だんだんむずかしくなってきたし、タイのやめようかな。$B：そこでやめちゃダメだよ。せっかくまでがんばってきたんだから。②けがし、そこでりはわりになった。「そので」という。ではなくあるのもとでのをべるときにわれる。$(168)

### 【そこへ】

①のうわさをしていたら、そこへのがてしまった。②っぱらいがけんかをめた。そこヘバーテンがめにったが、かえってぎがきくなってしまった。③はとわれていた。ところがそこヘデモがってきてはとなった。「となっているへ」の。には「る」「る」などののがることがい。$(169)

### 【そこへいくと】

①$A：うちの、がくてね。はほとんどご、でべていないんだ。$B：そりゃ、だな。そこへいくとのとこなんかなほうだ。②おのっちゃん、よくおになるそうですね。そこへいくとうちのなんかまったくだめですよ。「それとくらべると」の。のがくことがい。しことば。$(169)

### 【そしたら】

①きのうをにったのよ。そしたらばったりさんにっちゃって。②に30だけしなさい。そしたら、になりますよ。「そうしたら」をよりしことばにした。ではいない。⇾【そうしたら】(170)

### 【そして】

1　そして＜＞①のではスペイン、イタリアそしてフランスと、おもにヨーロッパをにった。②リーダーには、そしてがかせない。③おみやげはさくて、そしていものがいい。④このには、いもの、あぶらっこいもの、そしてアルコールがよくない。ものごとをべげ、つけえるのにう。「それに」とだいたいじだが、「そして」のほうがきことば。2　そして＜＞①はり、り、そしてにはだれもいなくなってしまった。②のこのでは、りれがわるといがり、そしてしいがやってくるのだ。③はその、にすべてをちけた。そしてのをくまでしった。のをすのにつかう。きのをべるでのをすときにわれることがい。ややき。$(170)

### 【その…その】

そのNそのN①そのそのをにごせればなんかしなくてもいいんです。②そのそのでえがちがうのはだ。③のなそのそのをにおさめてある。Nにはじをいて「それぞれの」というをす。$(170)

### 【そのうえ】

①あそこのレストランはくて、そのうえまずい。②のさんはだし、そのうえもうまい。③あのにはすっかりおになった。むところから、のきまで。そのうえアルバイトまでしてもらった。④きのうはのでごちそうになった。りにはおみやげまでもらい、そのうえでまでっていただいた。じようなことをけしていく。をさらにつけえてくわしくうときのい。「それに」にいかえることができる。$(170)

### 【そのうち】

①さんはそのうちるといます。②そのうちもやむだろうから、そうしたらかけよう。③あんなにくまでしていたら、そのうちでれるんじゃないだろうか。④$A：またににこう$B：ええ、そのうちにね。「からあまりがたたないうちに」というをす。しことば。ことばなに「いずれ」がある。「そのうちに」ともう。$(171)

### 【そのくせ】

①はにうるさく、がい。そのくせではまったくができない。②はいときはがあたたまるからたまごをめとかいろいろうが、そのくせはよくかぜをひく。③このはがいが、そのくせになる。「それなのに」の。するちがあるときにう。くだけたしことば。⇾【くせ】3(171)

### 【そのもの】

1　Nそのもの①そのものにははないが、ソフトにがあるようだ。②このがつまらないんじゃない。そのものがきになれないんだ。「それ」というをす。2　Nそのものだ①そのはのそのものだ。②あのはのそのものだ。かにえて、そのりだということをするのにう。$(171)

### 【そばから】

Vそばから①はるそばからべてしまうので、ってもってもおいつかない。②いたそばかられてしまう。③んだそばからけていってもおぼえていない。「…するとすぐに」の。しめかしいい。$(171)

### 【そもそも】

1　そもそものN①がにをしたことが、わがののそもそものまりだった。②それはそもそもがちしたなのに、はそのことをすっかりれてしまっている。③そもそもことのこりは、がうちをてらしをするといしたことだった。「まり」「こり」などをすをって、「あることがらのめ」というをす。③の「ことのこり」とはのあるというで、「そもそも」をつけることでそののじるきっかけをしている。2　そもそも…というのは①そもそものちというのはにコントロールできるものではないのだから、をいりにしようとしてもだ。②そもそもというものはにはまらないきをむものだ。ずくめのをしくじるのはだ。あるもののやなをべるのにう。そのようなをしていないやにしてするにくわれる。3　そもそも①そもそもおまえがいんだよ。にのをおしつけるなんて。②そもそもあんたがこっちのをこうっていしたのよ。わないで、さっさといてよ。のあるで、そのきっかけをったのはおまえだとするちをす。$(172)

### 【それが】

①10にうだった。それが1になってもれないんだ。②10にくはずだった。それがにってひどくれてしまった。③$A：おさんはおでしょうね。$B：それが、このごろどうもがよくないんですよ。④$A：ごわらずいの？$B：それがなのよ、このごろ。にうちにってくるの。「ところが」「それなのに」の。③④はのしていないようなことをべるときのき。$(172)

### 【それから】

1　それから①まずのだけよくかきぜてさい。それからとしておいたをえ、ぜわせます。②となりのさんにはおとといマーケットでいました。それからもかけていません．③はにあるのためひどくついた。そしてそれからをじなくなってしまった。④きのうはにって、それからでにかけました。⑤あののことはよくえています。をて、それからのにろうとしたときにのがぶつかってきたんです。がのをってこることをす。「そのあと」という。しことば。④⑤のようにのテにいて「V－て、それから」のになることもい。（）はをひいていました。それからをみました。をすときは「それで」「それだから」などをう。2　NそれからN①みにタイ、マレーシアそれからインドネシアの3をってきた。②カレーとミニサラダ、あっそれからコーヒーもおいします。③のクラスはと、それからにやっています。④はさん、それからさん、このです。⑤こののとしましては、それからといったところががありますね。じようなことがらをにえげていくにい、「そして」というをす。をげていくはではない。しことば。$(173)

### 【それこそ】

①はがきびしくて、ではそれこそともたないよ。②ちりのがたくさんいるので、それこそのようなごをく。あるたとえをあげて、がすごいことをするい。①は「はかないくらいがきびしい」、②は「のごがいるくらい、みなよくべる」の。しことば。$(173)

### 【それだけ】

①1してしたのでそれだけびもきい。②よくいたらそれだけおなかもすく。③あののかったふたりはとうとうれてしまった。しっていたからそれだけしみもきいようだ。④を1でもさぼるとそれだけがかなくなる。そのにしての。$(174)

### 【それで】

①きのうのがて、それではをんだ。②さいにでこわいいをした。それでがきになれない。③$A：からだ。$B：それで。$A：しばらくべない。④$A：、いなかからがてきまして…。$B：それで。$A：それで、あのうのは…。$B：かまわないよ、はやくりなさい。をすい。③や④のBのようにのをすときにもう。しことば。さらにくだけたいに「で」がある。$(174)

### 【それでこそ】

①はののをとって、のをりた。それでこそのリーダーとえる。②$A：あの、するのがむずかしいそうだよ。$B：それでこそのだね。③$A：のコピーは、まったくがいらないそうだ。$B：それでこそオフィスとえるね。までのはをしくさせるだけだったから。にいて、「そういうだから」というをす。あることがらやのをりてて、そういったでそのことがら（）をくするにいる。プラスののにしかわない。めかしいい。では「それでこそのNだ。」のようにまりにわれることがい。$(174)

### 【それでは】

「では」のにの「それ」がついたもの。ほとんどの「ては」でいかえられるが、4の＜＞のだけはなり、ず「それでは」のでいられる。ややまったいで、くだけたしことばでは「それじゃ（あ）」「じゃ（あ）」がいられる。1　それでは＜＞①$A：は1974のです。$B：それでは、は2になります。②$A：ようやくがしました。$B：それでは、ごもさぞおびのことでしょう。⇾【では2】12　それでは＜＞①$A：そのにはあったがないんです。$B：それではしてあげますよ。②$A：できました。$B：それではめましょう。⇾【では2】23　それでは＜＞①それでは、はです。②それでは、さん、さようなら。⇾【では2】34　それでは＜＞①$A：、60パーセントもとれなかったといます。$B：それでははだろう。②$A：までにはとかがるといますが。$B：それでは、にわないんですよ。③こんなになをひとりにせているそうだが15それではがあまりにものだ。やをけて、そのようなにはましくないとなるといったをす。には「だめだ／だ／だ」など、なのがく。$(174)

### 【それでも】

①いろいろしてもらったが、それでもまだできない。②は9におわったが、それでもなおってさわいでいるファンがいた。③もすんだし、のもついた。しかしそれでもまだのはじられない。④のにでけがをした。しかしそれでもまたにりたい。「にべたことがあっても、しかし」というをす。「まだ」、「なお」とにうことがい。$(175)

### 【それところか】

①$A：のはすずしくていいでしょうね。$B：それどころか、くてすっかりかぜをひいてしまいました。②$A：、したらしいね。$B：それどころか、もうんがまれたそうだよ。がしていることよりはるかにがはなはだしいことをべるときにいる。$(175)

### 【それとも】

1　NそれともN①$A：コーヒー？それとも？$B：どちらでもけっこうです。②$A：あしたのパーティーには、をてくつもり？、それともドレス？$B：まだ、めてないのよ。③か、それともかとずいぶんんだ。「XそれともY」「XかそれともYか」ので、XとYのどちらかというをす。①のように、つのをして、きにどちらがよいかねたり、②のように、きのをねるようなにう。ののように、にをえるにはえない。（）それとものインクでいてください。（）かのインクでいてください。③のように、つのがあって、どちらかっていたり、からないにう。このには、「あるいは」といかえることができる。2　…それとも①がってきましたが、どうしますか。きますか。それともしますか。②がよろしいですか、それとものがよろしいですか。③$A：にでもく？それとも、でもようか。$B：そうね、しぶりにもいいな。④しようか、それともしようかとっている。⑤は、めからるつもりがなかったのか、それとも、にがわったのか、のがぎてもれなかった。⑥このをんで、はんでくれるだろうか。それとも、するだろうか。「XそれともY」「XかそれともYか」ので、XとYのどちらかというをす。①～③は、つのをして、きにどちらがよいかねるの。④～⑥は、つのがあって、どちらかっていたり、からないの。このには、「あるいは」といかえることができる。$(176)

### 【それなら】

①$A：どこかりにこうとうんだけど。$B：それなら、アルプスがいいよ。②$A：パーティーにはリーさんのさんもるそうだ。$B：それならもきたいわ。③これのはできないといっているが、それならこちらにもえがある。のったことをけて、そうだったら、そのはというをす。⇾【なら1】(176)

### 【それに】

1　…それにN①にはさいふとかぎ、それにがされていた。②するものは、はさみ、えんぴつそれにです。③とそれにたまごもってきてね。④$A：いつがごがよろしいでしょうか。$B：そうですね、とそれにのもあいて⑤カレーにハンバーグ、それにライスもおいします。じようなものをにけえるのにいる。じくけえるいだが、「そのうえ」「しかも」にはいかえられない。2　…それに①このごろよくれない。それにめまいもする。②そのアルバイトはだし、それにもいい。③バスはいし、それになんといってもい。④のはがかった。それにもくてもだった。じようなものをにけえるのにいる。「そのうえ」「しかも」でいかえられる。「そのうえ」「「しかも」よりくだけたしことば。$(177)

### 【それにしては】

①$A：きのうほとんどてないんです。$B：それにしてはがいいね。②$A：これはのだよ。$B：それにしてはいのね。③かれはのをでているそうだが、それにしてはができない。④アメリカに3いたそうだが、それにしてはがだ。「にべたことからされることとべて、それとはに」という。$(177)

### 【それにしても】

①$A：ではあんなにかったのにどうしてでけたんでしょうね。$B：プレッシャーでしょう。$A：それにしてもひどいけですね。②$A：さん、あのにかったんだってね。$B：でしてたらしいよ。$A：それにしてもすごいね。③$A：、またがのびたようよ。$B：それにしても、あいつはよくるなあ。④$A：またガソリン、がりしたよ。Bそれにしてもはなにをしてるんだろう。われわれがこんなにしんでいるのに。⑤≪A、Bがをっている≫$A：よくりますね。$B：ええ、それにしてもさんいですね。「そのことをにれても」というをす。にべたことをめながらも、それとはいうことがらをべるのにう。$(178)

### 【それはそうと】

①$A：、レポートのしめきりはいつですか。$B：だよ。それはそうとののはだれだったかな。②$A：パン、ってきたよ。$B：ありがとう。それはそうとさんにしてくれた？のをちり、をえるとき、きのようにいる。いしたことなどをけえるのにうことがい。$(178)

### 【それはそれでいい】

①のはったというなら、それはそれでいい。しかしのをちゃんとしてくれなくてはる。②$A：、のそろいました。$B：それはそれでいいけど、のちせのほうはどうなってるのかね。そのことはするが、というでのことをちすときのきにう。$(178)

### 【それはそれとして】

①がなのはわかります。しかしそれはそれとして、もうしくをとりまくについてしいたいといます。②$A：かなりのになっているのはがかかりすぎているからじゃないか。$B：まあそうだけど、それはそれとして、のこともえないといけないんじゃないかな。ことがらをして、すこしをえてのことがらをにべるのにいる。$(178)

### 【それほど】

①それほどきならあきらめずにやりなさい。②$A：いなの？$B：いや、それほどいなわけじゃないけど、あまりいたくないんだ。③$A：テニス、ほんとにおですね。$B：いや、それほどでもありま「そんなに」の。②③のようにのをって「あまり…ない」のをすことがい。$(179)

### 【それまでだ】

①、んでしまえばそれまでだ。きているうちにやりたいことをやろう。②$A：お、チョコレートにしましょうか。$B：チョコレートなんかべてしまえばそれまでだ。なにかにるものがいいよ。③んがをましたらもうそれまでだ。のことはなにもできない。「それでわりだ」「もうそれはない」の。「…すれば」「…したら」とにい、①②のように「あとにはもらないから、なにかしておくほうがいい」というがくことがい。$(179)

### 【それゆえ】

①はのをしていた。それゆえにのをかずした。②、にしてするがしている。それゆえみにはされたい。③う。ゆえにあり。（デカルト）④つのがしい。ゆえに、ABCはである。とをつなぎ、とのをす。でまった。やなどのでいられることがい。「それゆえに」、「ゆえに」ともう。$(179)

### 【それを】

①あれほどえすようにったのにはをやめた。それをになってもうってくれだなんて、いったいをえてるんだ。②$A：もうやりそうよ。$B：れようってったのはあなたよ。それをさらなによ。③したのは1だ。それをになってしたいとってきてもだ。「それなのに」ので、のとわった、のについてをする。「さら」「になって」などとにうことがい。$(180)